

東北防衛局では、日米の相互理解を深める取組みとして、在日米軍関係者と地域の住民の方々がスポーツ、文化などを通じて交流を行う「日米交流事業」を開催しています。

令和7年2月8日（土）、三沢基地とその周辺に在住する日米の小学生と保護者を対象とした日米交流パラスポーツ運動会 in Misawa 2025 を開催しました。

日米の参加者約40名は、混合4チームに分かれ、「ボッチャ」と「車いすリレー」のほか「車いすバスケットボール」の3競技で勝敗を競いました。

「ボッチャ」はパラリンピックの正式種目であり、的となるジャックボールを目標けて、交互にボールを投げ、目まぐるしく変わる攻防に各チームから歓声が沸き上がっていました。

「車いすリレー」と「車いすバスケットボール」では、車いすの扱いに苦労しながらも、白熱した試合が繰り広げられました。

参加者からは「みんなフレンドリーで楽しかった。」「子供が楽しめるイベントはとても良いと思う。」などの感想が寄せられました。

東北防衛局は、在日米軍と地域住民の方々の相互理解の一助となるよう、今後も様々な形で活動してまいります。



【ボッチャ】



【車いすリレー】



【車いすバスケットボール】



【集合写真】